

松戸駅にエレベーターを新設します

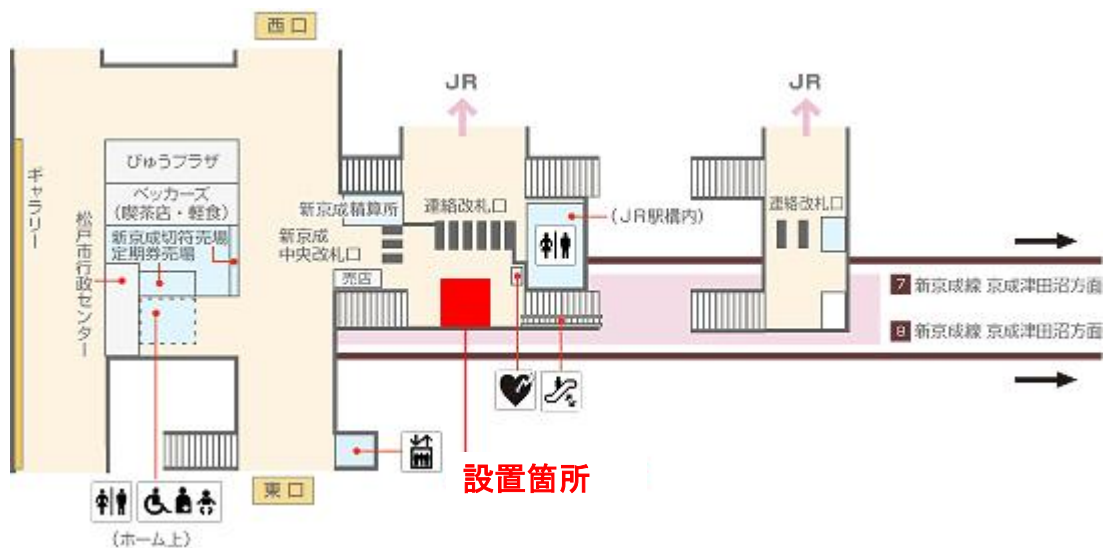
11月21日（金）から使用開始、ホーム～コンコース間 新京成線全24駅、段差のない移動経路を1ルート確保

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、松戸駅のホーム～コンコース間にエレベーターを1基新設し、11月21日（金）10時から使用開始します。

当社では、バリアフリー化計画の一環として、積極的に各駅へエレベーターを設置してきました。今回の松戸駅への設置で、新京成線全24駅に、段差のない移動経路が1ルート確保されました。段差のない移動経路を確保することで、車いすをご利用のお客さまなどの利便性向上を図ります。

松戸駅のエレベーターは、国と松戸市から工事費の一部補助を受けて設置しました。高齢者やお子さま連れのお客さま、車いすをご利用のお客さまなどが、これまでよりさらにご利用しやすい駅になります。

【松戸駅構内図】



【松戸駅エレベーター新設の概要】

- ◆設置場所 松戸駅 改札内（ホーム～コンコース間）
- ◆使用開始 平成26年11月21日（金）10時～

